

令和2年度 進路だより

わくわくワーク 第4号

令和2年11月27日
富山県立しらとり支援学校
進路支援部

肌に感じられる風が涼しさから冷たさに変わり、少しずつ冬の訪れを感じる季節となりました。今回は10月に行われた進路支援に関する活動についてお知らせします。

「先輩こんにちは」

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の関係で本校卒業生を招くことはできませんでしたが、就労継続支援A型事業所、就労継続支援B型事業所、生活介護事業所での卒業生の仕事の様子や生活について、事前に取材をしたことを各クラスで映像を見て学習しました。高等部の生徒たちは真剣に話を聞いたり感想を答えたりして、有意義な時間を過ごすことができました。

先輩方の仕事を紹介します



<平成30年度卒業生 正村 壮生 さん>

[勤務先] 株式会社 ころこ (就労継続支援A型事業所)

包装、アイロン掛けなどの仕事をされています。キクラゲの根切りや草むしりなどの外部作業に出られることもあるそうです。職場の方からは、「素直で、明るく、一生懸命です。」とされています。



<平成30年度卒業生 江野 和也 さん>

[勤務先] ひまわりの郷 (就労継続支援B型事業所)

テープ貼りや箱折り、ひも結びなどの仕事をされています。職場の方からは、「慌てず、持ち場を離れずに仕事をしています。」とされています。



<平成30年度卒業生 H・K さん>

[勤務先] 富山市生活介護事業所 第2あすなろ (生活介護事業所)

カレンダー作りやビーズ通しの仕事の他に、ウォーキングや音楽活動にも取り組まれています。職場の方からは、「やってみよう！」というチャレンジ精神があるとされています。

仕事の継続について大切なことを紹介します。

<先輩の話より>

○仕事で頑張っていること

- ・たくさんの製品を作ること
- ・丁寧に仕上げること

○仕事で大変なこと

- ・ミスをしないようにすること

<勤務先の方より>

○仕事をする上で大切なこと

- ・基本的な生活習慣をしっかり身に付ける

こと

- ・注意されてもふてくされず、あきらめず、おそれずやっていくこと

今回先輩や先輩の勤務先の方から教えていただいた卒業後の生活にとって大切なことを意識して、学校生活や学習に取り組んでいきたいと思えます。